

2020年1月吉日

お客様各位

日本ジェネティクス株式会社

<http://www.n-genetics.com/>

【本社】東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 18 階
〒112-0004 TEL: 03-3813-0961 FAX: 03-3813-0962

【西日本営業所】京都市下京区室町通四条南入鶏鉾町 493 ムンパットビル 6 階
〒600-8491 TEL: 075-353-8855 FAX: 075-353-8858

KAPA HyperPlus キット断片化酵素に由来する人工的な SNV/Indel の発生について

平素は格別のお引き立てを賜りまして誠にありがとうございます。

研究者の皆様にご使用いただいております KAPA Biosystems 社 KAPA HyperPlus Kit につきまして、キット付属の断片化酵素 (KAPA Frag) を用いた反応に由来する人工的な SNV/Indel が発生することが、公益財団法人がん研究会 がんプレジジョン医療研究センター 森 誠一プロジェクトリーダーの研究チームにより報告されました。

PLoS One. 2020 Jan 3;15(1):e0227427. doi: 10.1371/journal.pone.0227427. eCollection 2020.

弊社では、KAPA Frag を用いた反応に由来する人工的な SNV/Indel の発生が検証されたことや、発生する位置に規則性があることから、真の体細胞変異と誤認識される可能性を重視し、ご使用いただいておりますお客様へ、本件につきまして注意喚起のご案内をさせていただきます。

森 誠一プロジェクトリーダーらの研究チームにより報告された論文では、人工的 SNV/Indel の発生の回避や、アーチファクトを効率的に区別する手法が下記のとおりご報告されておりますので、ご参照いただければと存じます。

- 200ng 以上の DNA が準備できる場合：超音波による物理的な断片化処理により人工的 SNV/Indel の発生を回避
- DNA 量が 200ng 以下で断片化酵素を使用せざるを得ず、体細胞変異を解析される場合：研究チームが開発した、人工的な SNV/Indel と体細胞変異を効率的に区別するアルゴリズムが適用

ご使用いただいております研究者のみなさまには、ご迷惑およびご不便をおかけいたしますこと深くお詫び申し上げますとともに、ご使用にあたりましては、上記の報告等をご参照の上、結果の判断につきましては、十分ご注意くださいとさせていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

本件についてのご不明点・ご質問は下記までお問い合わせ下さい。

日本ジェネティクス株式会社

Email: info@genetics-n.co.jp